

かみふらの



2014 NO.656

こうほう

主な内容

新春を祝して

頑張るかみふっ子に 新年の抱負を聞いちゃいました！

パブリックコメント 上富良野町地域防災計画(案)

第2回 住民会長との町政懇談会

道路の除雪にご協力ください

～ 夜明け前の空に瞬く星たち。

今年こそ(!?)、いい1年でありますように… ～



広報担当撮影

新春を祝して



上富良野町長

向山 富夫

町民の皆様におかれましては、二〇一四年の新春をお揃いにて迎えられましたこととお慶び申し上げます。

今年も北の大文字のかがり火が赤々と燃え、夜空を彩る美しい花火とともに輝かしい新年を迎えることができました。

本年は上富良野町開基二一七年目の年となりますが、これも一日一日の積み重ね、一年一年の積み重ねにより今日に至ったことを思うとき、あらためて新年を迎えたことに喜びを感じるところであります。

同時に、町民皆さんがそれぞれにまちづくり、地域づくりにご協力をいただいておりますことに、心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返ると、3月には爆弾低気圧による猛吹雪が北海道を襲い、九人もの犠牲者が出る大惨事となり、あらためて自然の猛威と災害対応への重要性を認識したところであります。

春を迎え、農作業の本番時期には天候不順が続き播種移植



作業が大幅に遅れ、農業者の皆さんは大変ご苦勞されました。加えて、その後は一転して高温干ばつとなり、秋には再び長雨となるなど、水稻を除き畑作物などは汗が報われない年となりました。

商工業におきましても政権交代後、さまざまな経済対策が打たれたにもかかわらず、その効果が地方へ波及するには至らず、活気を実感できない一年であったと思われれます。

上富良野駐屯地を含め自衛隊関係の状況につきましては、新たな防衛計画大綱が示され今後、駐屯地の現状規模の堅持や演習場の拡充・拡大など地域の声が反映された方策が示されるものと期待しているところであります。

一方、少子高齢化社会に対応し、町内では高齢者や障がい者施設の整備も着実に進み、今後も地域実態に合った整備がより進むよう取り組んで参りたいと考えております。

また、青少年の活躍は昨年も大変目覚ましく、スポーツ、文化を問わず立派な結果を残し、町表彰式にてその榮譽を讃えさせていただいたところであります。高齢者のスポーツ活動も大変活発に行われ、健康増進や仲間づくりに大きく貢献されております。

このように、町民の皆さんがそれぞれに、さまざまな場面で活躍をされておりますことは、私にとってこの上ない喜びであり、特に本年は上富良野町第五次総合計画十か年の折り返しであり、本計画で掲げました目標の実現に向かって一層の努力を重ねて行く所存であります。

社会が目まぐるしく移りゆく時代ではありますが、本年も「協働のまちづくり」を町民共有のキーワードとして、皆さんが穏やかに、そして幸多い一年になりますことを心からご祈念申し上げ、年頭のごあいさついたします。

頑張るかみふっ子に

新年の抱負を

聞いてちゃいました！

XXXXXXXXXX

町内には勉強や部活、生徒会、校外活動など、いろいろなことに頑張っている小・中・高校生がたくさん。今月は、そんな頑張っている子どもたちに今年の印象深かったこと、新年に向けての抱負をインタビュー。しっかりとした意思を持って、前向きに頑張っているかみふっ子の姿をお伝えします。

XXXXXXXXXX



全力で演奏した町民コンサート

上富良野西小学校スクールバンドでアルトホルンを担当する岡田さんは、入りにたての3年生を気遣い、練習も見せてあげるしっかり者の先輩。

「スクールバンドで一番緊張し

た舞台は、文化祭の町民コンサート。家族や地域の人が見に来ていて…」とはにかむ岡田さん。

そんなスクールバンドも、12月18日で最後の練習を迎えます。「楽器練習は難しくてイヤだなと思うこともあったけど、最後まで吹けたし、いろんなことができてよかったです」と今までを振り返りました。

「勉強が苦手だから、中学校はちよつと心配。でも、そこは入学してから頑張ります。まだ何に入るか決めてないけど、部活にも力を入れたい」と中学に向けての意気込みを話してくれました。岡田さんにとって来年は、新しいことへの挑戦の年になりそうです。



上富良野西小学校 岡田 海葵さん(6年)

「勉強が苦手だから、中学校はちよつと心配。でも、そこは入学してから頑張ります。まだ何に入るか決めてないけど、部活にも力を入れたい」と中学に向けての意気込みを話してくれました。岡田さんにとって来年は、新しいことへの挑戦の年になりそうです。

優勝できる」という確信から。

「学童大会で全道1位、そして全国1位を取れるようにチームを引っ張っていきたい」と、キャプテンらしい引き締まった表情で話してくれました。



東中小学校 浜本 陽向さん(6年)

東中小学校 田中 玖瑠未さん(6年)

学校を良くするためのアンケートをしたり、ペットボトルの回収に力を入れたり頑張っている東中小学校児童

会会長の浜本さんと、副会長の田中さん。2人に今年、特に頑張ったことを聞きました。

「学芸会で、オズの魔法使いのドロシー役を頑張った。せりふは読むうちに覚えたので、それほど苦労しませんでした。あと、面白い選挙の標語で最優秀賞を取りました！」(田中さん) それを聞いた浜本さん。「ぼくは優秀賞だったよ」と猛アピール。「ほかに頑張ったのはマラソンかな?」目標のタイムを超えました!と納得の表情。野球少年団の練習に20分かけて自転車で通い、練習も頑張ったことが体力アップにつながったそうです。

来年、中学生になる2人。中学での抱負を尋ねると、「中学校へ行くのが楽しみ。勉強は数学を頑張りたい!」(浜本さん)、「中学は人が多いから不安になっちゃう。でも、負けないで頑張る!」(田中さん)と、トキドキワクワクな心境を語ってくれました。

上富良野ジャガーズ野球少年団の三好さんは、11月にキャプテンになったばかり。6年生が引退し、5年生が主体となったチームのまとめ役です。今年一番の思い出は「夏の全日本学童軟式野球北海道大会に向けて、ずっと練習を頑張ってきた、準備できたこと」。

平日はもちろん、土曜日、日曜日も暗くなるまで練習し、ほとんど休みはなし。「でも体力がつくし、チームの目標があるから頑張れる。大丈夫です!」と頼もしい言葉。それは「今年よりもっと練習すれば、全道で



上富良野小学校 三好 心翔さん(5年)

上富良野中学校
村上 由夏さん(3年)



卒業までに、お世話になってる先生たちに、見える形で恩返ししたい!

「お世話になってる先生方に、恩返しとして何か形で表せなかな〜と思って…。持ち前の器用さを生かして、消しゴムの似顔絵ハンコをプレゼントするぞう。仲間や後輩への思いやり、そして先生への感謝の気持ちをお忘れな村上さんです。」

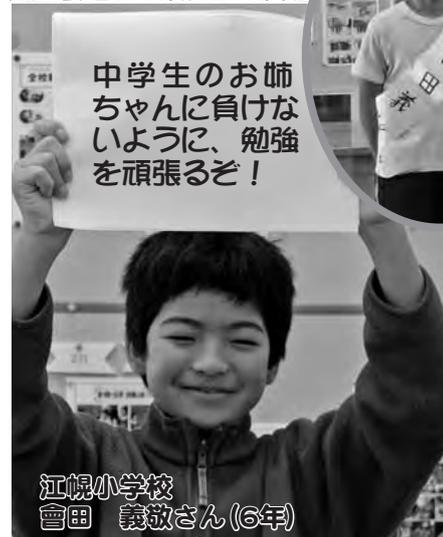
問合せ

町民生活課自治推進班

☎69885

江幌小学校の會田さんは、前年の6年生が学校の代表として児童会活動を立派にこなしていたことにあがれて児童会会長に。「2年後には閉校になってしまつし、最後に向けて今まで

児童会選挙で頑張つて演説



中学生のお姉ちゃんに負けないように、勉強を頑張るぞ!

江幌小学校
會田 義敬さん(6年)

「来年は中学生。中学生の姉ちゃんに成績で負けたくないから、勉強を頑張る」。来年も、中学生として頑張る會田さんの姿が見られそうです。



親子で共演した清流獅子舞



卒業まで行事や勉強に全力で取り組みたい!

東中中学校
小田 康介さん(3年)

来年の閉校を控え、生徒会書記として頑張る小田さん。「今年で東中中が最後ということもあり、全部の行事に、みんなで全力で頑張ってきました。個人的に印象深いのは、東中清流

獅子舞で、天狗を父と祖父の3人で踊れたこと。天狗は動きが激しくて汗だくになるけど、やってよかったです」取材に訪れた時はちょうどベベルイプロジェクトで演舞の真最中。親子の息が合った踊りに、会場からたくさん拍手が贈られました。

「卒業まであと少し。残りの行事も頑張っていきたいし、自分の希望の進路に進めるよう、受験勉強も頑張りたい」
母が閉校になる寂しさを感じながらも、新たな希望に向けて友達や先生、地域の人たちと最後まで全力で取り組む、力強い言葉が聞かれました。

「私に私で頑張ってるんだから、その調子でこれからも頑張つて」との周囲からの優しい言葉に助けられているそうです。

「小学校から野球をやってきました。監督やコーチのおかげで今まで頑張ることができました。夏の大会で引退しましたが、後輩の人数も少ないので、試合には手伝いに行ったりもします」と、常に後輩のフォローを忘れない上富良野高校元野球部の宮崎さん。

「卒業後は自衛官として真駒内で勤務します。上高の野球部を応援してくれる方が道外にもいるくらいですから、どこに行っても上高の看板を汚さないようしっかりしないとイケないな、と思っています」と新社会人としての意気込みを話してくれました。



上高と上高野球部の名前を背負って社会人として頑張る!

上富良野高校
宮崎 拓磨さん(3年)

このまちが 好きだから



ふら農嬢(ふらのっこ)

あけましておめでとうございます。

代表 安丸千加さん

やすまる・ちか 昭和61年、上富良野町生まれ。

富良野緑峰高校、北海道立農業大学校を経て現在、実家の農業を両親と3人で営む。富良野地方の女性農業者でつくるグループ「ふら農嬢(ふらのっこ)」の代表のほか、全国農業青年クラブ連絡協議会(4Hクラブ)では副会長も務める若手女性農業者の旗手。

店長を務める直売所「安菜(あんな)」では普段、スーパーなどでは目にしないような珍しい野菜を販売。その栽培方法などを学ぶため、愛読書は月刊「現代農業」(!!!)という根っからの農業女子。



何となく「農業をやるんだろっつな」と思っていた、という安丸さん。幼いころは畑が遊び場。「小っちゃいときから両親が働く姿を見ていたし、両親が仕事をしている間は弟と畑で土をいじったり、じゃがいもで遊んだりしていたことが楽しくて、必然的にそう思ったんだと思います」

その漠然としていた気持ちが「農業をやりたい」に変わったのが高校時代。同じく実家の農業を継ぐ女の子と友達になり「一緒にやろうぜ、みたいな感じ」で意気投合し、親友に。

そして、大学に行くころには「自分にはこれしかないっ!!」と、農業の道に進む決意も固まったそうです。

「両親は「やりたいことをやればいい」という考えで、継いでほしいという話は一切なし。農大に行く意思を伝えると「ほんとに行くの?」「どう感

じだったんですけど、大学で実家を継ぐために頑張る仲間たちに出会い、「自分の家をやりたい、残したい」と、それまでの漠然としていた思いに具体性が帯びてきたといいます。

しかし、就農1年目には女性であるがゆえに「ほんとに農業できるの?」ダメだったら就職先を紹介してやるよ」との心ない言葉を受けたことも。

「自分でもできるのかな、と思うようになっていた」と不安を抱えながら迎えたその年の冬、転機が訪れます。

全国青年農業者会議意見発表で、女性でも男性に負けずに農業に打ち込みたいという思いを「意気て、生きて」と題して発表し見事、最高賞を受賞。

「女性というだけで、ちゃんと農業をやっているのに『手伝い』と思われる。でも、この賞をもらって自分の考えは間違っていない、認められたんだ、という気持ちになりました」

自分と同じような女性農業後継者が少なからずいることを知り、全道の女性農業後継者や農業に携わる女性で組織する「はらべ娘(はらべむすめ)」を今月立ち上げ、そこでも代表を務めること。

「女性の農業後継者はお嫁さんとは立場も、視点も違う。しかも、男性中心の世界なので、悩みをだれにも相談できず、引きこもり気味になっている人も多い。同性の、同じ立場の人になら男性にも、親にも聞けないようなところで気軽に聞けるし、仲間がいるこ

とで心が安定するんです」

また、4Hクラブでは農業に従事する女性向けにメールマガジンも配信して情報提供を行うほか、2月には東京の一般女性との交流会を企画中。

「東京の女性に聞くと、農業はやっぱり男性のイメージ。農業をする女性は『へえ、いるんだ』っていう感じで、まるで『珍獣』みたいな…(笑)。でも、モノであふれた都会に生きているからこそ食べ物にも感謝しているし、(食べ物をつくっている私たちのことを)『メッチャ、かっこいいじゃん』って言うってくれる。農業で頑張っている女性に、全国に仲間がいることを知ってほしいし、自信を持っていいんだ、ということも伝えたいんです」

「前の世代から引き継いだものに新しいものを加えつつ、次に引き継ぎたい」と安丸さん。「女性農業者が『当たり前』に思われる環境づくり」に向け、今年も全力で走り続けます。



農作業も終盤の10月。白菜を収穫する安丸さん



今日も あしたも あさっ
やっぱり こ

なないろニカラ専属 絵はがき写真家 佐藤 公己 さん

さとう・こうき 昭和36年、上富良野町生まれ。

生まれつき聴覚に障がいがあり、早くに親元を離れて小・中学校は旭川聾学校、高校は小樽の銭函にある北海道高等聾学校で寄宿舎生活を送る。卒業後は旭川、富良野のクリーニング店に勤め、現在は町内にある障がい者の通所施設「なないろニカラ」で働く。

「写真が趣味なら、それを生かそう」というスタッフのアドバイスで、撮った写真に自分の言葉を添え、絵はがきにしたものをニカラとカントリーキッチン「シットココ」で販売中。



話を聞くにも手話ができない広報担当。そこで今回はニカラのスタッフ田中さん、社会福祉法人エックウエートの手話通訳士さんにお手伝いいただいたのインタビューとなりました。

佐藤さんが写真を撮り始めたのは3年ほど前、電気屋さんで勧められデジタルカメラを買ったのがきっかけ。

「草や花が風に吹かれて揺れている景色が撮れたときがうれしい」

今まで撮りためた、たくさんのお写真を見せてもらうと、中でも花の写真好いっばい。その中で広報担当が「いいな」と思ったのが下の写真です。

絵はがきにもなっている写真で、ピントは手前の大きく開いた花ではなく、奥のつぼみに。小さなつぼみが「ちよっと待っていて。これから咲きますよ」と言っているようで、何だか心が「ほっ」とする、佐藤さんの

視点と人柄が表された1枚です。

「ニカラでは豆の選別、卵磨き、農作業の手伝いなどの仕事をしています。お母さんが高齢なので、買い物とききの運転手や、家では雪はねも自分がかかります。結構、忙しいんですよ」

そんな忙しい中で、写真以外で楽しみなのが1日の終わりに飲むビール。「まずお風呂に入ります。そして、上がった後に1本ぐらい飲みます」

「1本ですか…」（広報担当）

（しばしの沈黙の後）「うん、1本から2本かな」（爆笑）

何とも憎めないキャラクターの佐藤さん。夕日の写真があったので「朝日は撮らないんですか？」と聞くと…

「朝は撮りません。夕日は撮ります」

「じゃあ、寒い日には？」（広報担当）

「寒い日はちよっと…」（大爆笑）

朝と寒さにはちよっと弱い「型破り（？）」なカメラマンは正直者です！

町内の手話サークルにも所属し、サークルつながりでほかの町の友達も



絵はがきでは「ゆでたまごの花」のタイトルがついた佐藤さんの写真

でき、楽しい時間を過ごしている佐藤さんですが、「仕事は楽しいですか？」の質問には「まじめに、一生懸命やっています。不満はありません」との答え。「きつと仕事は仕事、『楽しい』とかいう感じじゃなくて、『まじめに一生懸命やるもの』って思っているんじゃないかな。そういう人なんだと思う」とニカラのスタッフ田中さん。

最後に、佐藤さんにかみふでの暮らしについて聞いてみました。

「仕事があつて、家もある。ニカラに通うのも楽しい。これからも、このまちで暮らしていきたい。そして、仕事も頑張っていきたい」

ハンディキャップのために辛いこともたくさんあるであろう人生の中で、音のない世界に生き、入ってくる情報のひとつが「目」からという佐藤さんが見つめ、切り取り、1枚の写真に収める風景。今度は、どんな一瞬を切り取るのでしょうか…。



販売されている佐藤さんの絵はがきの一部



上富良野町地域防災計画(案)

□現在までの経過

国の災害対策基本法などの改正を踏まえ素案を作成し、11月に役場と消防職員によるワーキング、上富良野町防災委員からの意見聴取を実施。

12月には住民会長をはじめ、町内の防災士有資格者、民生児童委員協議会、女性連絡協議会構成団体の会員、町内の防災構成機関(自衛隊、警察、農協、商工会)の職員を対象にワーキングを実施し、その中で出された意見をもとに素案をまとめています。

□地域防災計画とは

国土と国民の生命・身体・財産を災害から守るため「災害対策基本法」の規定に基づき、町の実情に即して、町の防災会議が作成する災害対策の基本となる計画です。

上富良野町では昭和61年に「上富良野町防災計画」を策定し、平成17年の全面改正(平成19年に一部改正)を経て、現在の計画となっています。

防災計画の中には、洪水や高潮による被害を軽減するための法律、水防法に基づき「水防計画」も含まれています。この法律に基づき北海道が指定する自治体が水防管理団体となつて、水害に関する防災計画を定めます。

□地域防災計画で定める事項

地域防災計画は、災害による被害防止や応急対策の実施方法などをあらか

じめ取り決めて文書化するもので、

- ・ 町内の公共的団体、その他防災上重要な施設の管理者の処理
- ・ 防災施設の施設、改良に関する事項
- ・ 防災のための調査研究に関する事項
- ・ 情報の収集・伝達に関する事項
- ・ 災害に関する予報、警報の発令、伝達に関する事項
- ・ 避難、消火、水防、救難、救助、衛生に関する事項
- ・ その他の災害応急対応、災害復旧に関する事項別の計画

のほか、防災に関して防災会議が必要と認める事項(上富良野町の自然特性や社会特性を踏まえたもの)を示すものです。

□地域防災計画改訂の経緯

平成19年の一部改正以降、各関係組織の機構改革などで機関の名称の変更や、地域で担えるもの、地域では担えないものが変化しています。

また、上富良野町が抱える活火山十勝岳の噴火に関する警戒レベルの運用が平成19年12月から開始されたことから、現計画の警戒レベルに合わせた対応も必要となっていました。

その状況を踏まえて改正作業を進める中、平成23年3月11日に「東日本大震災」が発生し、想定を超える災害への備えや避難場所の指定、避難方法の課題が全国的に明らかになりました。さらに近年、豪雨による洪水や土砂

災害に強い まちづくり 人づくりに向けて

災害が日本各地で多発しており、情報提供や避難における課題も明らかになっています。

このような自然災害を契機に、国では防災計画をはじめ災害対策基本法、水防法など各種法令の改正に向けた検討が行われ、各種提言を踏まえて改正作業が進められています。併せて、北海道の防災計画なども改正が進められています。

町内でもここ数年、豪雨による被害が発生し、十勝岳の噴火災害のみならず、その対応や備えが必要となつていきます。

このようなことを背景に、国や北海道の防災計画や法令などを踏まえ、上富良野町の防災の基本となる「地域防災計画」がより実践的で、現状に即したものであるよう改訂するものです。

□地域防災計画改訂の基本方針

現在の防災計画を補強し、現状に即した計画を目標に「あらゆる災害に強いまちづくり・人づくりに向けた『自助』『共助』『公助』」を基本方針に進めます。

★基本方針のポイント

- ①火山災害以外の自然災害への対応
上富良野町において甚大な被害を及ぼすことが想定される火山災害だけでなく、近年多発する豪雨による洪水や土砂災害、豪雪、暴風雪による雪害、地震などへの体制構築。
- ②「自助」「共助」「公助」の適切な役割分担
「自助」「共助」の目的を明示し、平時と災害時、それぞれの場面における町民と地域の役割について記載し、

防災一口メモ

「自助」は、家庭で日ごろから災害に備えたり、災害時には事前に避難するなど、自分で自分の身を守ることをいいます。

「共助」は、地域の災害時に要援護者の避難に協力したり、地域の方々と消火活動を行うなど、周りの人たちと助け合うことをいいます。

「公助」は、役場や消防、警察による救助活動や支援助物の提供など、公的支援のことをいいます。

災害時には、自助・共助・公助の3つが互いに連携を取り、一体となつて機能することが被害を最小限にとどめることともに、早期の復旧・復興につながる必要があります。

「公助」である行政の役割も明記。

③町民が自ら行動する「災害に強いまちづくり・人づくり」
あらゆる災害の発生と被害拡大を防止するため、災害に強いまちづくりに向けた災害予防対策や具体的な災害応急対策について記載。町民一人ひとりが強い関心と高い意識を持ち、災害時に町民自ら行動できるように、平常時からまちづくり・人づくりを明示。

★防災ビジョン

上富良野町の防災ビジョンは前回計画を踏襲し、引き続き次の目標を掲げます。

防災対策の目標…災害による犠牲者を一人も出さない

①災害に強いまちづくり
災害の影響を最小限に抑えること意識したまちづくり

②町民の防災力のレベルアップ
災害時に的確な行動ができるようになる

③災害に備えた仕組みづくり
災害時に各機関が連携を取って対策ができるような仕組みをつくる

□今後のスケジュール

今回のパブリック・コメントの意見をもとに最終案を作成し、上富良野町防災会議を経て、北海道に改正の報告後、「上富良野町地域防災計画」の改訂版を施行し運用を開始します。

計画(案)に対する、皆さんの意見を
をお寄せください。

募集期間

12月27日(金)～1月27日(日)

閲覧方法

ここに掲載しているのは計画案の要旨です。計画案の全体をご覧になる場合は、町内9か所に設置してある町民ポストに備え付けの冊子か、町のホームページにおいて閲覧してください。

町民ポスト設置場所

役場、保健福祉総合センターかみん、社会教育総合センター、公民館、町立病院、上富良野郵便局、JR上富良野駅、コミュニティプラザ中茶屋、JAはらの上富良野支所のホームページ

提出方法(様式は自由です)

持参、郵送、ファクス、電子メール、町民ポスト(右の9か所)
※提出する意見には住所、氏名(団体名)、電話番号を記載してください。

記載のない場合は無効になります。
結果の公表
2月下旬

問合せ

☎071-05990
上富良野町大町2丁目2番11号
総務課基地調整室
☎0980-55002
FAX0980-55002
kichi@town.kamifurano.lg.jp

第2回 住民会長との町政懇談会



平成25年度の第2回目となる「住民会長との町政懇談会」が、11月22日に開催されました。

冒頭、向山町長は国の経済対策の効果が都市部に集中し、地方まで及ばないことが懸念される現状に「経済効果が地方まで波及するように国に意見を届け、上富良野駐屯地の体制維持や、来年4月からの消費税増税の影響を踏まえて、町の経済活性化につながる取り組みをしていきたい」とあいさつ。

議事では農村部のロードバンド環境整備や、今回初の取り組みとなる「健康づくり推進のまち宣言」、災害に強いまちづくりに向け見直しを図る地域防災計画などについて各所管課長から説明されました。

引き続き行われた意見交換では、各住民会長から多くの質問や意見などが出され、より良いまちづくりのための熱心な議論が交わされました。

問合せ 町民生活課自治推進班

☎09985

主な意見と回答

質問

農村部ロードバンドを使用するには、自宅に受信機は必ず設置しなくてはならないのか？

回答

来年度以降の整備となるが、インターネットに接続する場合は、住宅側に受信機が必要。

市街地では11月15日から光サービスを開始したが、農村部では光サービスの整備予定はなく、現在はADSL方式による情報通信環境である。

農村部のロードバンド環境を整備することで市街地と農村部の格差を解消し、生活環境の向上を図るよう現在、実施計画を策定中であり、速やかに農村部の整備を進めたい。中継局設置については町有地を中心に設置していくが、通信環境によっては私有地の境界などに設置となるので地権者の協力をお願いしたい。



質問

道道吹上上富良野線にあるラベンダーが枯れており、更新の時期を迎えている。苗も密集し維持管理が困難なので、更新の際には考慮してほしい。整備方法の一つとして、町民やボランティアの方の協力を得ることも検討するべきでは？

回答

道の管理は北海道旭川建設管理部富良野出張所の管轄だが、ラベンダーの日常的な管理については富良野出張所との協定により、町が苗の更新などをしている。

平成23年度に富良野出張所で一部の苗を更新したが、育ちが悪い様子。植栽状態を確認し、町の来年の予算の範囲内で東4線から市街地に向かって苗の補植を実施したい。

質問

公園の維持管理用に、町からの助成金で安価な草刈機を購入したが、2年で故障したため、草刈りを高齢者事業団にお願いしたところ赤字が続いている。維持管理を住民会でするにも、また草刈機を購入する必要がある。今後の管理の受託について検討が必要。

回答

町の経費削減のために住民会へ管理をお願いしているのではなく、「自分たちの公園は自分で管理する」ということを理解していただきたい。

管理に必要な機材については、使い続けるためにある程度の価格の機材を

購入している住民会もある。機材の故障など詳しい状況は個別に相談を。

質問

高規格道路富良野道路の計画でインターネットエンジヤサービスエリアの設置要望はできないのか。町の地域経済を活性化させるためにも要請していただきたい。

回答

現在、高規格道路富良野道路路については一部の区間で着工し、中富良野町まで用地買収が進んでおり、上富良野から北の調査はこれからという状況。

本町は過去に十勝岳噴火による泥流被害で国道が閉鎖されたこともあり、防災対策用として早期に整備していただくよう要望している。インターネットなどの設置要望については、町内に誘導する路線と設置個所と併せて要望していきたい。

※会議録は、役場1階「町政情報提供コーナー」でご覧になれます。



道路の除雪にご協力ください

雪捨て場 位置図



捨てる際は後の方のため、雪捨て場の奥から捨ててください。

次のことにご理解とご協力を



路上駐車は×

路上駐車している車両の周辺の雪は除排雪できずに残ってしまい、道路が狭まるなど通行に支障が出ます。

車道に雪を出すのは×

車道に雪を出されると、道路が狭まります。雪を捨てる場合は、町の雪捨て場へ運びましょう。

除排雪車に近づくのは×

作業中の除排雪車は大変危険です。安全第一で作業をしています。大型車は死角になる部分も大きくなります

ので、絶対に近寄らないでください。また、子どもが車両の近くにいる場合は、注意するようお願いいたします。

道路が滑りやすくなります

除排雪作業直後の道路は、非常に滑りやすくなっています。通行には歩行者、ドライバーともに十分注意してください。

玄関や車庫前の雪はご家庭で

玄関や車庫前に、除雪車が雪を残すことがあります。残された雪は重く除雪が大変ですが、限られた台数で、短時間内に交通網を確保しなければなりません。各家庭での処理をお願いします。



冬道はこのように管理しています



除雪

バス路線や病院などの公共施設に通じる道路の確保を優先し、通勤・通学の時間帯までに終わるよう作業します。その後、それら以外の路線↓歩道の順で除雪しますが、積雪状況によっては除雪が遅れる場合もあります。

交通の確保のため、効率よく除雪することが求められています。ご不便をお掛けする場合がありますが、ご理解、ご協力をお願いします。

新雪除雪

車道に降り積もった路面の雪を道路脇に寄せます。

【国道】 5〜10 cm程度

【道道】 10 cm程度 【町道】 12 cm程度

歩道除雪 降り積もった歩道の雪を道路側に積み上げます。

【国道】 【道道】 10 cm程度

【町道】 12 cm程度

排雪

車道と歩道の間の雪山を取り除きます。道路側の雪山が大きくなり、車道が狭まる、交差点の見通しが悪くなるなど、交通に支障を来す恐れがある場合に実施します。

散布

交差点付近やカーブなどには、必要に応じて焼き砂などの防滑材を散布します。なお、国道では凍結防止剤の散布も行っています。

※路面状況を確認してからの散布となりますので、散布時間が遅れる場合があります。

整正

路面の凹凸やわだちを削り、路面を平らにします。

※ガタガタな状況の場合には注意して走行してください。

問合せ

【町道】 建設水道課建設班

北海道旭川建設管理部富良野出張所

北海道開発局旭川開発建設部

富良野道路事務所

☎ 011-221-6800

《北海道地区道路情報》

- P C … <http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>
- 携帯電話 … <http://info-road.hdb.go.jp/m/>

12/6 食育とアレルギーについて考える教育講演会



アレルギーの最新情報について語る板垣教授

上富良野町父母と先生の会連合会による教育講演会が、上富良野西小学校で行われました。

テーマは「食育とアレルギーについて」。最近増えている食物アレルギーについて学ぼうと、たくさん保護者が会場に足を運んでいました。

講師の北海道文教大学人間科学部健康栄養学科の板垣康治教授は、食物アレルギーの危険性のほか、食べたいものばかり食べることで含まれるアレルギー物質が体内に蓄積してアレルギーを発症させる例などを挙げ、「四季折々の食べ物を偏食せずに、バランス良く取ることがアレルギーの防止につながる」と話し、参加者はとても興味深そうに耳を傾けていました。

12/6 地域を災害から守れ 防災士教養講習会

今年、新たに防災士となった17人を対象に、防災士教養講習会が役場で行われました。

講師の藤田三郎防災アドバイザーは、東日本大震災を例に「とりあえず安全な場所に避難できたら、より安全な所に避難する」必要性を説明。町内での災害時はどこに避難するより安全かを話し合い、確認していました。

実習では、避難や救助などに使う防災用ロープの結び方を練習。参加者は用途ごとに違う結び方に悪戦苦闘しながらも、熱心に練習していました。



ロープの結び方に悪戦苦闘。「さあ、今どうやった？」

12/6 冬山を安全に楽しむも う！ 雪崩セミナー



2回とも40人余りの参加があり、会場は満員

カミフ会(上富良野冬期山岳事故防止委員会)による雪山安全セミナーが6日(金)と13日(金)の2回にわたり、公民館で開催されました。

カミフ会は上富良野町周辺の山岳エリアでの冬山事故が増えてきたことを受け、ローカルルールによる冬期遭難事故防止をはじめ、登山者のマナー向上を目的に平成18年に設立。パノフレットや雪崩ハザードマップの配布のほか、雪崩事故防止セミナーの開催などを通じて事故防止活動を行っている団体で、今シーズンのセミナーは座学の「雪崩セミナーナイト」が2日間、実技の「雪崩事故対策トレーニング」が1日行われます。

講義では雪の性質や種類、状態の

化、現場の植生や地形によって雪崩が発生するメカニズムのほか、ピーコンを携帯する重要性と正しい操作方法などを詳しく解説。

「雪崩は人によって誘発される。かつて、三段山は雪崩の起きない山と言われていた。山に入る人、特にスキーヤーやスノーボーダーなど滑降系の入山者が増えたことで、雪崩も多くなっている」と講師で、雪崩事故防止研究会の副代表を務める大西人史さん。

実際に上富良野エリアで発生した事例を映像も交えながら説明し「スキーやスノーボードに適した地形は雪崩やすい。雪と斜度があれば、雪崩はどこでも起きる。雪崩の発生を正確に予測することはできない、雪崩を完全に回避することはできない」と強調。

「だからこそ雪崩に遭うリスクをできるだけ減らす。そのためには地形、天候、雪の状態などを読み取るための基本的な知識と、ピーコンやヘルメットなど十分な装備、そして何よりも単独は避け、雪崩に巻き込まれた場合でも救出が可能になる複数での入山を」と、リスクマネジメントの大切さが伝えられました。

カミフ会では「カミフは冬も入山届」を合言葉に、冬期間の入山届への記入を推奨しています。入山届は吹上温泉保養センター白銀荘、カミホロ荘、凌雲閣のほか、ヒュッテバーデンかみふらの前のバス停内にあります。



式典が公民館で行われました。「本連盟は幾多の困難に耐えながら輝かしい50年の歴史を刻み、わずかにありますが、上富良野町の文化振興に役立てたのではないかと思います」との安西英雄会長のあいさつの後、長年にわたる文化連盟の発展に貢献した7人に感謝状が贈られました。

また、連盟では50周年を記念し、公民館の緞帳(ごんちょう)を寄贈。幕を下ろしてお披露目されると、会場からは歓声と拍手が起っていました。

12/8 輝かしい歴史を刻み文化連盟創立50周年



12/8 みんなで息を合わせ町民玉入れ大会

競技開始の合図と同時に「せえ〜のっ」でジャンプ!

小学生から大人までが4つの部門に分かれ、社会教育総合センターで熱戦を繰り広げました。

この日は21チームが参加。競技は先に99個の玉をバスケットに入れ、最後に1個のアンカーボールを入れるまでの時間を競うもので、制限時間は3分間。会場には「せえ〜のっ」と元気のいい掛け声が響いていました。

【各部の優勝チーム】

- 小学生の部 西ファイターズブルー 1分54秒
- 中学生の部 コーリンの里 2分26秒
- 女性の部 チェリーブラスム 1分06秒
- 一般の部 西ファイターズブラック 1分21秒



文化連盟50年の歩みを振り返る安西会長

12/8 特産品詰め合わせも今年最後の軽トラ市



「親戚に贈るお歳暮に」と買い求める方も

今年最後の軽トラ市が、セントラルプラザで行われました。

今回の目玉は何といってもニンジンジュースやトマトジュース、パスタなど町内の農産加工品を集めた「野菜と小麦のありがとうセット」。大小2種類が数量限定で販売されました。

会場には開始前から多くの人が詰めかけ、開始早々に売り切れてしまったものも。回を重ねるごとにリピーターも着実に増えており、出店者からは「また足を運んでくれて、『おいしかったよ』って喜んでもらえるのがうれしい」と喜びの声も聞かれました。

贈答用にもピッタリな「ありがとうセット」についての問合せは、多田農園(☎59905)へどうぞ!

12/13 東中の歴史を発表べベルイプロジェクト

東中学校のべベルイプロジェクト発表会が、地域の方たちも招いて同校で行われました。

体験学習発表では、いよいよ閉校を迎える東中学校の歴史を3年生が丹念に調べ、先輩たちが残した67年の軌跡を発表しました。

このほか東中清流獅子舞や3年生全員によるアコースティックギター演奏、東小学校と江幌小学校の児童と一緒に収穫したもち米



重いきねに思わず息切れ

このほかのできごとは、上富良野町行政ホームページでも掲載中! アドレス <http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/>



楽しく学ぼう
いつまでも!

生涯学習情報

問合せ・申込み
教育振興課社会教育班 ☎5511

かみふらの10大11コース

郷土館では、平成25年(1月)〜12月にかけてきた上富良野に関する10大11コースを決定します。主なコースの項目は投票場所に掲示していますので、その中から選んで投票してください。

投票期間 1月9日(木)〜21日(火)

投票場所 役場、公民館、社会教育総合センター、保健福祉総合センター

かみん、町立病院、上富良野郵便局、JR上富良野駅、JAふらの上

富良野支所、中茶屋

問合せ 上富良野町公民館

☎3158

上富良野町成人式

新成人の皆さんには案内はがきを送付しています。当日ご持参ください。

日時 1月12日(日)

「早寝早起き朝ごはん」運動

12月と1月は「早寝早起き朝ごはん」運動啓発強化期間です。

子どもたちが毎日元気に楽しく過ごし、健やかに成長していくためには早寝・早起き、朝ごはんをきちんと食べる、テレビやゲームの時間を減らして学習や運動を行うなど生活リズムを守り、基本的な生活習慣を身に付けることがとても大切です。

子どもたちの生活リズムが乱れがちになる冬休み。家族みんなで「早寝早起き朝ごはん」運動に積極的に取り組みましょう。



北海道教育委員会「早寝早起き朝ごはん」運動のページはこちら↓

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssg/undou/haynehayaaki.htm>

受け付け 12時30分
式典開始 13時30分(予定)

場所 保健福祉総合センターかみん

かみふらの雪台戦大会

日時 2月2日(日) 受け付け 8時

30分、開会式 9時

※降雪の状況により日程を変更する可能性があります

場所 社会教育総合センター横広場

種目 一般の部(中学生以上で性別は問いません)、混成の部(女性が2人以上プレー)、小学生の部

チーム編成 1チーム10人以上(監督含む)。富良野沿線(上富良野町、中

富良野町、富良野市、南富良野町、占冠村)に住所を有する方で編成。

なお、監督は成人者となります

参加料 1チーム1千円(保険代含む)

申込期限 1月23日(木)

参加料 1チーム1千円(保険代含む)

申込期限 1月23日(木)

平成26年度 放課後スクール 放課後クラブ 登録児童募集

教育委員会では、地域の皆さんのご協力をいただきながら、安心・安全な子どもたちの活動拠点「放課後スクール」と、放課後や休校日(夏休みなど長期休校含む)に、保護者が仕事などで留守となる児童の預かり事業「放課後クラブ」を行っています。



実施日 月〜土曜日(祝日を除く)の放課後〜18時まで

休業日 日曜日、祝日、8月14日〜16日、12月30日〜1月5日

対象児童 小学1〜3年生

対象条件

●留守家庭対策事業のため、保護者が16時以降の時間帯に就労などにより留守家庭となる世帯であること(就労証明などの書類提出)

●町税などに滞納がないこと

登録費 1万2千円

※利用状況による返還はしません

帰宅方法 必ず保護者に迎えに来ていただきます

保護者説明会

放課後クラブ、放課後スクールの利用を希望する保護者は、説明会に参加してください。

日時 1月30日(木) 19時

2月3日(月) 19時

場所 社会教育総合センター

内容 事業内容と手続き方法の説明 (1時間程度)

申込方法

保護者説明会の翌日から2月28日(金)までに、申込書に必要事項を記入のうえ、教育振興課に提出ください。

前年度登録された方も、必ず新たに参加申込書を提出してください。

放課後スクール

場所 上富良野小、上富良野西小

実施日 月〜金曜日の放課後〜16時

休業日 学校休校日、日曜日、祝日

対象児童 小学1〜6年生

登録費 1千200円

※利用状況による返還はしません

帰宅方法 放課後スクール終了後、各自で帰宅します

放課後クラブ

場所 上富良野小、上富良野西小、公民館

※公民館は土曜日、学校休校日のみ

教育振興課では「早ね早おき朝ごはん運動」を推進しています

各種相談

行政相談

国の仕事やサービス、各種制度の手続き、困り事や苦情、意見、要望をご相談ください。担当する役所がわからないなど、どこに相談したらいいかわからない場合もご相談ください。

日時 1月7日(火) 13～16時
※毎月第1火曜日

場所

保健福祉総合センターかみん
行政相談委員

田中博(南町2丁目1番13号)

☎2882

問合せ 総務課総務班

☎6400

年金相談

旭川年金事務所では、毎月1回「年金相談所」を開設し、厚生年金・国民年金請求手続きなどの相談を受けています。事前予約が必要です。

日時 1月17日(金)

9時30分～16時

場所 富良野市役所

申込み・問合せ

旭川年金事務所お客様相談室
☎0166・72・5004

富良野保健所が設置する
各種相談窓口

いずれの相談も場所は富良野保健所(富良野市末広町2番10号)で、事前予約が必要です。

【こころの健康相談】

不安や気分の落ち込みがひどい、よく眠れない、アルコールなどの依存から抜けられないなど、精神的な悩みを持つ方の相談を専門医がお受けします。

日時 1月8日(水)・22日(水)

14～15時

※毎月第1・第3水曜日

【女性の健康相談】

妊娠や出産、子育て、不妊、思春期の性感染症、更年期の悩みなど、女性の健康について保健師が相談をお受けします。

日時 1月8日(水) 10～16時

※毎月第2水曜日。平日の9～17時には、電話

での相談もお受けしています



【はーとまねーセンター】

多重債務などが理由で心の問題を抱える方を対象に毎月1回、司法書士が生活相談、保健師が心の健康相談に応じます。

日時 1月9日(木)

13時30分～15時30分

申込み・問合せ

富良野保健所 ☎3161

消防

消防出初式

日時 1月7日(火)

13時30分 開会

※サイレンを鳴らします

13時35分

観閲、ラッパ隊演奏

13時45分

場所 無火災祈願餅まき
役場前駐車場
問合せ 上富良野消防署
☎2119



今年の出初式

地域イベント情報

カレーの日 + フロの日
スペシャルコラボ企画

1月22日の「カレーの日」、1月26日の「フロの日」にちなみ、カレーと温泉のコラボイベントを行います!

実施期間 1月22日(水)～26日(日)
実施施設 十勝岳温泉 凌雲閣・十勝岳温泉 カミホ口荘・吹上温泉保養センター 白銀荘(温泉のみ)・フロンティア フラヌイ温泉

- ★温泉入浴が300円の特別料金
- ★かみふらのポークを使った「かみふらのカレー」を、通常800円のところ600円で提供(各日22食限定)!
- ★「かみふらの特・得商品券」をご利用の場合は、600円のかみふらのカレーを500円で味わえます!!

かみふらの十勝岳観光協会 ☎3150

2014. 1. 1 (水)
第27回 北の大文字

過ぎゆく年を思い、新たな年に願いを込めて、新年のカウントダウンは「北の大文字」で!



- 23:30 開場
- 23:35 ストリートダンス 1stステージ
- 23:45 オープニング
- 23:59 カウントダウン
- 0:00 大文字点火、鏡開き
- 0:04 安政太鼓演奏
- 0:12 ストリートダンス 2ndステージ
- 0:22 花火打ち上げ
- 0:30 終了

上富良野町商工会 ☎2191

平成25年工業統計調査を実施します



工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計で、調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。調査票へのご回答をお願いいたします。

調査時点は平成25年12月31日です。

工業統計キャラクター コウちゃん 問合せ 総務課総務班 ☎6400

経済産業省・北海道・上富良野町

インターネットサービスアンケートのお願い

農村部の高速インターネットサービス整備に向けたアンケート調査を実施中ですが、未提出の世帯は、1月末までにご回答くださいますようお願いいたします。

【おわび】 アンケート調査票については農村部の各世帯に郵送済みですが、当該アンケートの中で「※ベストフォワード型」とあるのは「※ベストエフォート型」の誤りでしたので、訂正しておわびいたします。

問合せ 総務課企画財政班 ☎6980

募集

**富良野緑峰高校
農業特別専攻科生徒募集**

富良野緑峰高等学校農業特別専攻科では、自家の農業に従事しながら専門的知識と技術を学びたい方を募集します。

修業年数 2年

募集人員 20人程度(男女共学)

受付期間

1月15日(水)～24日(金)

受検日 1月27日(月)

受検会場 富良野緑峰高等学校

受検内容 作文、面接

合格発表 2月3日(月)

その他 合格者が募集人数に満たない場合は、2次募集を行います。願書などは直接、緑峰高校に請求ください。

問合せ 富良野緑峰高等学校

☎2594

**障害者職業能力開発校
平成26年度入校生追加募集**

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間は1年か2年間)を追加募集しています。

詳細は左記が最寄りの公共職業安定所へお問合せください。

問合せ 〒073-0115

砂川市焼山60番地 北海道職

業能力開発校 ☎0125-52-2774
FAX 0125-52-9177

平成26年度の町内保育所入所申込み受付中

町内の中央保育所、西保育園、わかば愛育園への入所申込みを受け付けています。

入所対象年齢 0～6歳

申込期限 1月17日(金)

申込方法 入所申込書に必要な書類(就業証明書、課税調査同意書、源泉徴収票など)を添えて提出してください。

申込先 保健福祉課子育て支援班、各保育所(入所申込書などはこちらにあります)

入所の選考 家庭での保育状況により、入所を決定します

その他 就職や出産の予定、産休終了などにより、年度途中からの入所をご希望の場合も、申込みを受け付けます

保育所は、保護者の仕事や病気などの事情により、家庭での十分な保育が困難なお子さんや、保護者に代わり保育する児童福祉施設です。

問合せ 保健福祉課子育て支援班

☎6987

新規開業等支援事業

中小企業者などが行う新規事業、新規事業展開に伴う経費の一部を助成します。

平成25年4月1日以降に着手した事業が対象です。

助成内容

①事業費補助金 対象経費の2分の1(上限150万円)

②雇用奨励金 上限50万円

③家賃補助金 対象経費の月額2分の1(上限5万円×12月)

申込み・問合せ 産業振興課商工観光班

☎6983

**広報担当が、あなたの
ちよつと自慢
を広報しちゃいます!**

毎月10日号に掲載。
申込みはこちら ↓



申込み・問合せ
町民生活課自治推進班
☎6985



**事務所荒らしが
連続発生!**

最近、事務所や工場、倉庫に侵入して、金品が盗まれるという被害が連続発生しています。どのケースも、深夜の犯行だと考えられます。



大金や貴重品を事務所や工場内に保管しないなど、金品の管理には注意してください。

また、怪しい車両や人を見かけた場合は、すぐに110番通報をお願いします。

**相談ダイヤル#9110
を活用しよう!**

1月10日は「110の日」

110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報するための電話です。

急を要しない相談・案内は警察相談専用電話「#9110」

か、最寄りの警察署

や交番へお問合せください。

番 富良野警察署
交三ニ広報紙 ☎20110
上富良野交番 ☎2039

**冬道は危険予知と
スピードダウン**

冬道は、吹雪による視界不良や圧雪、凍結、わだちなどの路面状況の変化で、スリップによる多重衝突など冬型の事故が多くなります。

路面状況や天気に合わせて運転を心掛け、安全速度の徹底と「かもしれない」運転で危険予知運転に努めましょう。

「かもしれない」運転

- ❑前の車が急ブレーキをかけるかもしれない
- ❑雪山の陰から子どもが飛び出すかもしれない
- ❑スリップするかもしれない など

町内の事件・事故発生状況(11月)

（ ）は前年比較

❑事件
刑法犯認知件数：8(+6)
(内訳)事務所荒らし1 出店荒らし5
窃盗その他1 車上ねらい1

❑事故
人身事故発生件数：1(±0)
死者数：0(±0)
死傷者数：1(±0)
物損件数：28(+3)

毎月15日は『道民交通安全の日』
毎月20日は『地域安全の日』

叙勲受章

藍綬褒章



たかだ たけし さん
高田 剛 さん
基線北28号(78歳)

昭和35年から平成22年までの50年にわたり国勢調査、北海道農業基本調査、世界農林業センサスの調査員業務に従事された功績により、藍綬褒章を受章されました。

功労をたたえ感謝状を贈呈

民生委員・児童委員を勤められ、退任された方々へ感謝状を贈呈しました。※年数は在職期間

菊地 信一さん	6年	松井 一枝さん	9年
菅野 宏一さん	6年	吉村 好子さん	11年4月
竹内 信義さん	3年	丸田 武さん	14年
佐藤 輝雄さん	12年	藤井 正美さん	9年
野原 元道さん	15年	佐藤 勇さん	9年
千葉 裕一さん	8年7月	榎野 春雄さん	15年8月
鈴木八重子さん	3年	佐々木幸子さん	24年
安川 實さん	9年	村上 瑞枝さん	12年

問合せ 総務課総務班 ☎6400

研修会

住民講座

【パソコン講習】いずれも定員は10人、時間は18時30分〜20時です。

◎パソコン初心者コース

日程 1月9・14日

受講料 3千600円

内容 電源の入れ方、ひらがな入力、カタカナ・漢字変換

◎ワードコース

日程 1月16・21・23・28日

受講料 7千300円

内容 記号・短文の入力と保存。文章の訂正、簡単な編集

◎ワード応用コース

日程 1月30日

2月4・6・10日

受講料 7千300円

内容 簡単な表を含む文書作成、印刷。切り取り線や図形

の入った文書作成

問合せ

富良野地域人材開発センター

☎2619

手続き

運転免許更新時講習

◆場所

富良野地域人材開発センター

【優良講習 30分】

1月6日(月)・15日(水)13時

【一般講習 1時間】

1月6日(月)・15日(水)14時

【違反講習 2時間】

1月24日(金)13時

【初回講習 2時間】

1月10日(金)13時

◆場所 中富良野町公民館

【優良講習 30分】

1月14日(火)18時

※受講前に警察署での免許更新

手続きが必要です

問合せ

富良野地方交通安全協会

☎0110

11月の十勝岳

『活動状況および予報警報事項』噴火警戒レベル1 平常
火山活動はおおむね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加、地震増加、発光現象などが観測されています。また、山麓の温泉成分にわずかな変化が認められています。今後の火山活動の推移に注意してください。

平成20年12月16日に噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

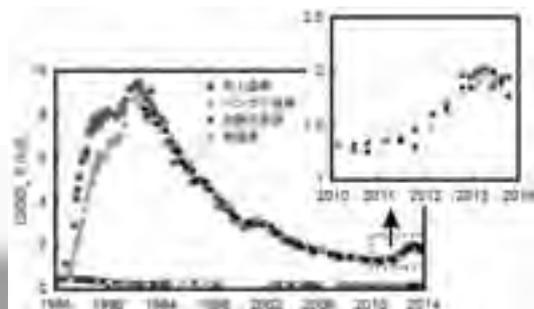
『噴煙などの表面現象の状況』 大正火口では2010年ごろから噴煙量がやや多くなり、今期間は火口上おおむね200m以下で経過しました。62・2火口では2006年ごろから噴煙量がやや少なくなり、今期間は火口縁上200m以下で低調に経過しました。

『地震、微動の発生状況』 火山性地震は、2010年ごろからやや多い状態で経過しています。震源は62・2火口付近のごく浅い所のほか、グラウンド火口周辺や旧噴火口付近の浅い所に分布しました。火山性微動は観測されませんでした。

『地殻変動』 GPS連続観測では2006年以降、62・2火口浅部の膨張を示すと考えられる変動が認められています。より深部へのマグマの供給によると考えられる地殻変動は認められませんでした。

ベンガラ温泉…白銀荘の泉源の一つ
翁温泉…翁地区(ユウテパーデン)かみふらの裏にある泉源

『温泉成分の状況』 地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所によると、吹上温泉地区では1988・89年噴火の数年前から見られた温泉の塩化物イオンと硫酸イオンの比の上昇と同様の变化が、2012年からわずかながら観測されています。



温泉のCl/SO4 (塩化物イオンと硫酸イオンの比)
1986年1月~2013年10月
地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所

問合せ 旭川地方気象台 ☎0166・32・7102

1

月のまちの行事予定

傍…傍聴可 公…会議録を町政情報提供コーナーで公開

日 曜	行 事
1 水	元旦
2 木	
3 金	   
4 土	
5 日	町民新年交礼会 11:00 消防署
6 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
7 火	予防接種(三種混合・四種混合・ポリオ・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:00~14:00(接種) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん 行政相談・心配ごと相談 13:00~16:00 かみん 消防出初式 13:30 役場前駐車場
8 水	
9 木	町立病院夜間診療 17:30~19:00 (受付)
10 金	1歳の誕生会(1月生まれ) 子どもセンター 9:45~10:00(受付) 10:00~11:00
11 土	東児童館「おしるご会」 13:30 西児童館「伝承あそび」 13:30
12 日	成人式 13:30 かみん
13 月	成人の日
14 火	予防接種(BCG・麻しん風しん・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:00~14:00(接種) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
15 水	町立病院内科外来 午後休診
16 木	農業委員会総会(傍) (公) 14:00 役場
17 金	

日 曜	行 事
18 土	子宮がん・乳がん検診 9:00~11:30 13:30~15:00 かみん 子ども料理教室 10:00~13:00 かみん おはなしABC 13:30 図書館ふれんど
19 日	
20 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
21 火	予防接種(三種混合・四種混合・ポリオ・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:00~14:00(接種) 減る脂教室(生活習慣病予防教室) 10:30~13:00 かみん 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
22 水	マタニティ教室「いきいきママ」 13:30~15:30 子どもセンター
23 木	育児教室(3か月児対象)「にこにこ赤ちゃん」 13:30~15:30 子どもセンター 町立病院夜間診療 17:30~19:00 (受付)
24 金	広報かみふらのの1月25日号発行
25 土	東児童館「雪中ゲーム大会」 13:30
26 日	第25回住民会対抗ソフトミニバレーボール大会 9:00(開会式) 社教センター
27 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
28 火	母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
29 水	7か月児乳児相談(個別案内) 10か月児乳児相談(個別案内) 1歳6か月児健康診査(個別案内) 町立病院内科外来 午後休診
30 木	放課後子どもプラン保護者説明会 19:00 社教センター
31 金	すくすく離乳食・育児教室 10:00~12:00 かみん

1月31日(金)までに納めましょう。

- 国民健康保険税(第7期)
- 後期高齢者医療保険料(第7期)
- 介護保険料(第7期)



「まちの行事予定」やお知らせコーナーに掲載している行事予定は、日時などが変更になる場合がありますので、事前に確認をお願いします。

発行日 平成25年12月25日
発行 上富良野町
編集 町民生活課自治推進班
印刷 (株)総北海

ご意見・ご感想をお寄せください。

☎071-0596

北海道空知郡上富良野町

大町2丁目2番11号

☎0167-6985 FAX0167-5362

<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/>

jichi@town.kamifurano.lg.jp

- 広報かみふらの、次号の発行は1月24日となります。
- 12月31日現在の「人のうごき」は2月10日号に掲載します。
- 年末年始の公共施設などの状況については、12月10日号をご覧ください。



12月9日 防災無線で風邪予防を呼び掛ける東中小の児童。皆さん、放送は聞いていただけましたか？

